





名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生のお話を聞いて、知らないことなどがあ、たりしてお話をきいて良か、たと思いました。昔の人は、こんなにくるうしているとは、分からなかつたけど、原爆先生の授業を聞いて、もと聞きたいと思いました。昔の人は、戦争で大勢なくな、ている中で、ひふが溶けてしまう人がいて、悲しくなりました。原子爆弾は急に飛んでくるんだとび、くりしました私が心に残こ、たのが、お父さんのお話で、話をしているときなみだがでていて、昔は、こんなに、うらか、たんだと伝わ、てきました。思わず、私もなきそうになりました。

原爆ドームがくずれ人が骨だけにな、てしま、たのが、心にひびきました。本当にび、くりしたのが、トイレの中で、生きている人がいたのがおどろきました。

お父さんが原爆資料館に行、て人形に「きれいすぎる」とい、て思わず「え？」て思いました。昔は、戦争があり、苦しむ人がいたり、悲しむ人がいる。何で戦争があるんだらうと思、ていました。倒れてる人がいて、車にのせようと、もちあげたら、ひふがはがれおちてしまうときいて、かわいそうと思、てしまいました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受けて、心に残った場面がいくつかあります。1つ目は、原子爆弾が爆発した時の温度の事です。中心の部分では100万℃あり、中心の周りでは7000℃という、太陽よりも高い温度という事が知りました。そして、地面のところでも、まだ3000℃あるという事が分かった。だから元寇川では、大勢の人たちがやけどをおった体を少しでも、飛びこんでいた。2つ目は、防火用水の中に人がいた事です。写真を見ると防火用水は小さいですが、その中に人が入るというのが想像できなかった。少しでもいいから水にあびたいという気持ちがあったと思う。でも水がこの部分しかなかったから、あまり効果はなかったと思う。3つ目は、ひんがしやけどでただ水が落ちる事です。トラックから水をのけて引上げようとしても、ひんがしやけどで落ちていくから、引上げられなく、やけどをおった人はひんがしやけどで落ちていくたびに痛かたと思った。やけどをおって、ひんがしやけどで引上げるときに落ちていくやけどをおった人たちをたすけたいけど、ひんがしやけどで落ちていき、たすけが出来ない事が分かった。4つ目は、義三さんが原爆資料館に行って、人形を見た時に、「生木いすがる」と言ったのが一番心に残りました。義三さんは自ら体験したり、やけどをおった人たちの事を見ていたから資料館にある人形よりも、実際に見た方が人形よりも、もっと凄いのではないか。実際に体験しているからこそ、語るものだと思います。5つ目は、候補になった都市です。最初は十が姓と広島だけだと思っていたけど、小倉や横浜、新潟、京都までも候補にはっているのを初めて知った。それと原子爆弾の投下都市の条件におどろいた。とくに空襲がなかった所に爆弾を投下するのにおどろいた。最初はどこでもいいと思っていたけど、条件があることにはずいとおどろいた。そして原爆先生の話しを聞いて、色々な原子爆弾の事や町の様子についてよく分かった。



じゆこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆暴発時の写真を三枚、原爆127とは、原爆暴の写真をユーストに  
 さいては、あつたが、人の人から見た原爆暴といふの、と、これと、か、  
 ので、原爆暴といふものが、可なり、か、と、分り、や、す、か、た、で、す。と、ま、か、  
 90、か、た、か、といふと、写真があつた、イメージ、し、か、た、か、た、で、す。と、ま、  
 か、た、か、一、面、を、あ、つ、て、た、写真、その、写真、を、対、して、た、た、た、た、た、た、  
 は、た、  
 く、の、人、口、も、の、か、ま、た、た、た、た、た、た、た、た、た、た、た、た、  
 人が、よく、あ、り、ま、し、た。ぼく、が、一、番、人、口、の、た、た、た、た、た、た、  
 人、形、を、見、て、た、た、た、た、た、た、た、た、た、た、た、た、た、た、  
 お、ま、ま、ま、ま、ま、ま、ま、ま、ま、ま、ま、ま、ま、ま、ま、ま、ま、  
 した、と、い、う、こ、と、は、た、た、た、た、た、た、た、た、た、た、た、  
 と、人、形、で、は、表、世、に、い、は、す、の、こ、と、だ、と、思、い、ま、し、た。  
 ぼくは原爆暴127について、そ、ん、な、に、お、ま、か、た、た、た、た、た、  
 た、た、た、た、た、た、た、た、た、た、た、た、た、た、た、た、た、  
 り、ま、た、あ、つ、た、と、い、う、こ、と、だ、と、思、い、ま、し、た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の授業を受けて、あらためて原爆のこわさを  
感じました。原爆は多くの人を殺すということは知っていたこ  
いと思っていたけど、そんなものじゃなくて、原爆でいろんなたて  
ものがほうがいたり、全身がやけてさあただけでひらがすお落ちて  
て肉が見えたし、助かったとしても、ものすごい量の放射線をあび  
て原爆しょうになったりして、ぼくが思っていたのよりもっとひど  
くて原爆は本当におそろしいと感じました。ぼくが原爆先生の  
授業で一番バに残ったのはうでをななめ前に出して歩いてい  
るというのと、原爆資料館に行った時に義三さんが「きねい  
すぎる」と言ったところがバに残りました。なぜならうでをななめ  
前に出してじゃないと歩けないぐらいうでがやけていたって  
いうのがものすごく伝わってきたからです。もう一つの「きねいす  
ぎ」というのは現実がこんなじお伝えられないぐ  
らいのじょうきょうだったのがものすごく伝わって  
くる言葉だったからです。ぼくは原爆先生の授業  
で原爆がものすごくおそろしい力を持っている  
ことや、原爆によって苦しんだ人たちの思いが、そ  
の時どくらいこわかったのか、どくらいいたか  
たのが分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この授業を受けて、前は原爆にあまり興味をもたなかったけど、  
 今日こんなに人が苦しんでいたことや、どのくらい原爆がすごいのかと  
 かを知れました。一番、心に残ったことは、あのビデオで見た先生の父の  
 インタビューで途中で声ができなくなってしまうときです。理由は、  
 あんな風になってしまうくらい、恐ろしかったり、苦しかったと感じたので、  
 前も言ったようにこんなに人が苦しんでいたことが知れたから心に残った。  
 ぼくが感じたことはなぜ、こんなにひどいものをつくってしまったんだろう  
 とすごく感じました。理由は、こんなに人が苦しんでいたのにそれでも  
 戦争をして原爆を落とすからです。こんなに人が苦しんでいるのは植民地  
 や食べ物などの資源がほしいための戦争と分かっているけど、他にむづ  
 かしいやり方(貿易など)をした方がよか、たんに「なりかなあ」といってしま  
 っても、これを感じました。今はもう戦争はなくなってきたけど、  
 また前みたいに戦争は今より後にはおこらないでほしいと思っ  
 た。一番おどろいたのは原爆のすごさで、外周でも太陽の光があつたとい  
 うおどろいたけど、人が黒い灰になってしまうのがとてもおどろいた。  
 し、とてもこわかった。ぼくはこの授業を受けて、原爆とかさか  
 ら戦争に対する自分が変わった、し、思いも変わった。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

まず最初に思ったのは原爆の恐ろしさです。表面温度だけでも7000度と太陽以上のあつさというレベルは無い、100万度の兵器が上空から降ってきたと考えると、恐ろしい。しりぞきはだけ下へはなれてたとはいえ、10メートルもふきとばしたとて、爆心地はもう地ごくだ本人だと。言葉では言い表すことはできないとかなと思いましたが、原爆がたまたま降ってきただけで、動物も人も、たてものもなくなったり無くなったりしたのだから、そのくらいはわかりにくいほどの力だともだも誰も想像できず、里もあとだけ残ってきんぐもいたさくないで済む。そして、原爆先生のお父さんが言った「まわりの、もつとひどい人だ、て、人の形さーしり下からあつた人だ、て考えれば、死にかけた人は苦しむ下、たと思ひます。だから、死に関する言葉も、を簡単に言てはいけな。人には言ていけない人だと思ひました。原爆や戦争への意識がうまれるのも良くない思ひのです。ませいにな、た人たりのことを絶対言てはいけないと思ひのです。次に思ったのは戦争の恐ろしさです。まず、こは戦争が理由として起ことたことでもあります。下が、人のませいの上まされた勝利はひつようないです。(て、戦争で兵隊さんが原爆てくれたのは事実です。こを忘る感謝をするのがいいと思ひます。日本のためにと戦てくれたおかげでござい村と。だからといって戦争はとくとするのは国だけ。国民はたたかたのにもかかす(戦死は人か)だからこ、こはたは人のことを大事にするのがいい人だと思ひます。こは優しい、現実下ないのは承知です。だから、こはこがあなただ。それを反省して、いい国を国返り。そはては出るが、おのたのまがませいにな、た人に対して、謝罪と感謝をするのが大事なのではなないでしょうか?



# 原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日私は、原爆はすべておき世にすむものかと思いましたが、なせなら、あれ一つで  
 たくさんのおの人生を無たにしてしまうのだと分るたからです。私は先生の語した  
 死体をおがたしきのおいがかんしくおられられないというのかとてモロに  
 変り、またお世にすむはよりあれたときうでのかわかはお加れるというのでも  
 しょうかおこした。私にはとても想像がつかない、いや想像をしたくないくらい  
 大変なことなんたと思ひました。そして原爆資料館の像に対しておれおき  
 といふたのが、実案はそんなものではないというのかということがおわりました。  
 それに先生の父親の重加面を見たとき、言葉につまるという場面がありました。が、  
 本当に言葉では表せない、いや、言葉では表せないものが原爆なのたなど  
 感じました。今では、原爆については学校でならうくらいでしようか、くわしく分ら  
 ないことが多かったけど、原爆先生の特別授業を受講し、言葉でははまり  
 伝えられなけれど、とても心が痛むような話でした。もう、本当のことを語せ  
 るのはあまりないと思ひけど、この話を聞いた私たちも、おして世の中から  
 忘れられなくように語りつかなければ、世の中に残さなければと思ひました。  
 先生の話を聞いて、私は原爆にたいしてなんとも言えな思ひをもちました。  
 私は、よこのことをお忘れたい、おれたいけなから一生おなへておきます。  
 私は、こんなことが二度とおこらなことを祈りたいです。2度目があると  
 私たちもついでに、いものになると思ひからです。お世にすむものおしてしまふのは  
 とても悲しいからです。お世にすむものとついでに、お世にすむことをお祈りします。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

今日の授業で私は原爆のおそろしさにびっくりしました。教科書で言えば数行の遠い昔のことだと思、あまり深く考えていませんでした。でもこの授業を受けて、しっかりと考えなくてはいけないなと思いました。私は今日の授業では心に特に残ったことが3つあります。1つ目は広島に原爆が落ちるところです。私は先生のお話を聞いただけでもこわくて、泣きそうになりました。しかし、実際はもっとこわかったのだと考えると私の想像できるはいを越えています。2つ目は死体とかかわるところです。たとえば車に引き上げようとするところとかは、私の予想をはるかに越えていて、豆粒の中で映ぞう化すると痛々しくて目も当てられません。そして3つ目は手紙のところ。これまで聴いた原爆の話が本事のことなのだとあらためて深く感じました。今回の授業を聴いて2度とこんな悲しい歴史を刻むことのないように、これからの未来をになう私たちが原爆について知り、考え続けることがとても大切だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕が原爆先生の授業を聴いて一番心に残っていることは原爆による被害といふものがどれほどなのか映像やレプリカなどでは表すことができないといふことだ。なぜなら父が原爆資料館に行たとき一言いって「きれいすぎる」と言葉に被害はこんなものじゃないと伝えているし、自分も話を聴いていてどれだけの被害だったのか思い浮かべようとしても思い浮かばない。だから原爆が落ちた後に、中心部に行くにつれ、人間の姿はもう人間の姿ではなかったと聴いて、信じられないほど皮むかされて、肉や骨がきれいに見えるのは、死体ではないのかと思ふ。昔、助けようとして手を引張ると皮むかされたという話を聞いた。それほどの大やけどで皮が赤黒いになってしまっている人だ。それを見た人間のかげが階段にあつた、いたというところまで人間がしゃべることができなくなるといふ話も聞いた。そのような被害から、映像やレプリカなどでは表すことができないことがわかった。だから僕も少しは原爆のことを知ることを始めたので、これからもう少し詳しく原爆について説明し、この悲惨な事実を伝えていこうと思ふ。次に僕が原爆先生の授業を聴いて思ふことは、死体を人の手で運んで燃やさないといけないとか、どれほどうらやましいのか、死体から臭い死臭がしたえることができなかったと思ふ。死体を燃やすとか、どれほどうらやましいのか想像がつかないからだ。このようなことから、原爆による被害は僕たちの想像をはるかに超えるほど悲惨なものだったので、軽々に伝えることができない



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

自分は、原火暴先生の話を聞いて、しょうかまでした。  
 特に自分がおどろいた所は、ひあ、か、とろとろになり、  
 手が痺ってしまふ所は、とても、おどろきました。  
 あと、あつち100万口にもびっくりしました。なぜなら、  
 太陽でも、6000口とゆうのに、それにくらべて、  
 100万口は、人間かよけてしまくらいなので、どい  
 たか、つら〜思いをしてた、たつと〜思いました。それと、  
 さいごに、原火暴先生のお父さんの、心で、おどろか  
 して、言えうとしたのが、伝わりました。自分は、かけこ  
 をあじわった事が、無いけれど、どい、た、け、く、る、こ  
 から、たの、お、い、ん、た、つ、ら、お、た、ん、を、つ、ら、と、思、い、あ、  
 自分が「ワ、」としる所は、ウジ虫の所です。  
 じいセットもないのに、ま、か、か、あ、ら、た、ウ、ジ、虫、を  
 取、又、て、い、た、事、に、少、し、ま、か、え、る、ま、し、た、  
 それと、かけこをした時、ひあ、か、と、ろ、と、ろ、の、時、  
 ほ、お、ま、で、見、え、る、く、ら、い、の、と、ど、い、さ、で、び、く、り、ま、し、  
 た、人、間、は、あ、い、つ、え、ほ、お、ど、か、見、え、ず、に、ひ、あ、も、  
 じい、と、ど、い、には、かん、た、ん、な、あ、な、い、の、に、事、当、に、  
 つ、ら、お、た、ん、を、つ、ら、と、思、い、ま、し、た、



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は原爆先生の授業をしておどろいたことたくさんあって僕が思っていたのを3倍の揺れが来ました。ばくは、する中心が30万 $^{\circ}\text{C}$ ではじっこが2千 $^{\circ}\text{C}$ だと思っていたら中心温度が100万 $^{\circ}\text{C}$ ではじっこが7千 $^{\circ}\text{C}$ と聞いてとてもおどろきました。しかもよう岩は、1500 $^{\circ}\text{C}$ にに対し原爆の下温度は、3~4000 $^{\circ}\text{C}$ と聞きよう岩より2倍とゆらのにもおどろきました。舌を聞いて一番おどろいたことは、皮がむけ肉や骨が見え灰になっているとき、之想像したら気持ち悪くない助けようとしたら皮か肉がもきとれるときいて小怖く思いました。しかも川の水が半分まで蒸発しふ、どうしていたときいてとても小怖くないました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聴いて、太陽の表面は6000℃あるけど、7000℃もある人がいるということを教えてくれてありがとうございます。池田義三さんは原爆爆たんが来た時、原子爆たんの村の法米たいな<sup>な</sup>として自分の命を第一<sup>第</sup>に考え、自分の命を守って、二班9人が生き残って他の人を助けようとしたけど、その人たちが死んでしまうとその人の命がなくなると骨や肉が見えてしまうから、義三さんは人を助ける気持ちがあったけど、その人たちが骨や肉が見えてしまうことを考えて人を助けなくて、爆バ地が火災とかがおきてしまっているから消ぼうず車があるけど水がないから、その爆バ地を水で流そうとしたけど水がなくて爆バ地を水で流せないからロープで家を二つに分けて水を取るのがなかったし、コンクリートでできた中に水が入っているのは二班の一人がそのコンクリートの中に人が入っているのを義三さんを呼んで、その中を義三さんに確認させて、義三さんがそのコンクリートの水の量<sup>量</sup>が人の二倍くらいしか量がなくて、これは蒸気をしていると言っていたのは、おかしな人は体温が熱くてその人たちがコンクリートの中に入ったから蒸気して水の量が二倍<sup>二</sup>の量<sup>量</sup>になったということも覚えて教えてくれてありがとうございます。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

「トルボーイが」ばくはつしたときの温度が中心で100万℃  
外周りで17000℃表面で73000℃だけこの温度をた  
もつのはどろけているのです。

今朝の朝かしてたとき(=目かけてとらって目かけようとしても目か  
けられなかったけど)その人たちはどのくらいですか。

自分がもし義三さんの工場たったら死体の  
一体一体を担いで集積に運んで重曲  
にかけて「死体」たという自分(は三曲のサ  
たいなものも出てくるものも)ましている義三さ  
んはすごいと思え自分いできたいからすごい  
と思え

義三さんたちは原爆で死んでしまった  
死体を見てたら悲しくなるし、また「とかも  
いぬがいま目の前のことに大して全力で取り組  
んでいて自分ができるところを全力でや  
っているのは未来の故郷のためにやってい  
たから原爆 資料館 行つたとき  
に偉い人だと思えるのはとてもわかり  
ました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

改めて原爆の怖さが分かった。原爆をうけた人々(は助  
かりたくて必しだから「助けて」「助けて」と兵隊さんを  
呼んでいたと思う。また、兵隊さんも助けてあげたいと  
思うけどどうでも引はると肉がとれて骨が見えるの  
は恐しかったと思う。原爆は持っていても何の意味  
がなく、世界中の人々の不幸を願うような物だ  
から、原爆はこの世の中にないほうがいいと思った。  
私が心に残った事は、原爆の爆音のさい現と  
原爆の威力です。爆音は辺りがとても静かで、  
原爆が落とされるのかな?と<sup>本当に</sup>思っていたら、何の  
前ぶれもなく急にドカンと言っていて、とてもび  
っくりした。原爆で辺りが焼け野原になる事  
は知っていたけど、体の中にある内臓の水分  
までが一気に蒸発したり、原爆の表面があの  
太陽よりも1000℃も高く、鉄が1500℃でとけ  
るから本当に恐しかったと思う。やっぱり  
原爆はこの世の中にはない方がいい!





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

感想

とても面白かったです。戦争は絶対にしてはいけないことだと思いました。原子爆弾が太陽よりも熱いことは驚きだ。たし、ラジオソニックという機械をパラシュートで落とされていたことも意外でした。原子爆弾によって14万人という尊い命が失われ、死んでしまったことがとてもよくないことだと思いました。目標とした場所から爆心地までがあまりにも近かったから、この力のものを正確に落とせることに、すごいなと思って、また怖いなとも思いました。近年は水素爆弾や核ミサイルなど、原子爆弾よりも強いと思われ、その開発が進んでいるため、この原子爆弾をこえる被害が出てしまうのではないかと思う。そんなことはあってはならないと思いました。

分かったこと

「1000000の少年」について、リトルホーイが「少年」にあたり、1000000が原子爆弾の力(温度)にあたるのだと分かった。つまり「1000000の少年」は「リトルホーイ」だったという事だ。原子爆弾はとても強い。た、た、2.3m<sup>3</sup>のものに、何万、何十万人もの命を殺める力がある。そのことがすごく怖く感じられた。今考えれば京都にアメリカが原子爆弾をう。これなら、日本はさらに大打撃をうけてしまっていたのかもしれない。そうしたら、日本はさらに多くの命を失ってしまう。だから原子爆弾は決していいものではないと思う。だから僕は原子爆弾のことをまだ知らない身近な人に伝えて、戦争は二度とあ、それはならないと思う。戦争は自分が思っている程生ぬるいものではない。人の命を殺めることの重み、責任を、あ、ためて感じる。それができた。戦争は見方によ、善か悪かが大きく分かれる。どちらにと、最もよい解決方法が見つけられることを望む。今回原爆についていろいろなることを教えてくれて、ありがたう。これからは僕はこの日の教訓を胸に、生きていこうと思います。

感想



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

河川は真赤になった死体で埋め尽くされていたとい  
 うことにショックを受けました。私の家の近くの川がま  
 赤になっていたら、その土場に立ち  
 戻くまっせし まうがもしれま  
 せん。それに遺体を運ぶのなんて私には  
 できないです。人間のほね、肉、皮が悲さん  
 なことになっているのをやう勇氣もあこい  
 と思う。けんぱくの温度が100万ともあつて  
 1秒もない間にこんな状態になってしまうこと  
 を学んだ。なんでここまで死んを出して戦争  
 をおこなうのがが知りたい。当時の人々はこの  
 戦争の状況やうをどのくらいまで知ろてい  
 た？ 京都にけんぱくをおとした方がエカ率的たつた  
 のでは？(けんぱくを京都におとしてモアメリカにかけ  
 りたはいのでは？)



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して、思ったことが3つあります。1つ目は、原爆が改めてすごい怖いと知ったことである理由は、前まではどのくらい原爆がすごいか分かんなかったからなので、今回特別授業を聞いて原爆についての恐<sup>おそ</sup>しさを実感しました。2つ目は、原爆の被害を恐<sup>おそ</sup>いという理由には、今はミサイルがあるけど原爆がもし東京に落とされたら広島よりも被害が出ると思うので、原爆は落とせば多くの人を非<sup>あ</sup>た<sup>た</sup>め<sup>め</sup>る者だと思いました。3つ目は、次の世代に原爆の恐<sup>おそ</sup>しさを伝えることである理由は、資料を見るよりも、話で伝えた方が心に残るし、原爆の悲<sup>かな</sup>しさや怖<sup>こわ</sup>さなどは、話をするとよく分かんると思ひます。そして、体の状態については、再現をした木<sup>き</sup>質<sup>しつ</sup>型<sup>がた</sup>などでは、本当の事を孝<sup>かう</sup>女<sup>にょ</sup>え<sup>え</sup>き<sup>き</sup>らないので、原爆を実際に体<sup>てい</sup>験<sup>げん</sup>したことをその人が孝<sup>かう</sup>女<sup>にょ</sup>え<sup>え</sup>てもらって原爆の恐<sup>おそ</sup>しさを伝えたいと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

最後義三さんのインタビューで義三さんが言葉に詰  
 まってしまった時、何か心に迫るものがあった。ぼく  
 は「はだしのゲン」を読んだことがあり、原爆の  
 ことをよく知っていたつもりだった。だが、当時者の話  
 を聴いてみると、やはり改めて原爆の恐しさ、悲し  
 さを知ることができた。痛みをたえかね、もがき苦し  
 みながら亡くなったり、おさなく、未来に希望がありな  
 がら亡くなった人、本当に無念だったと思う。  
 生き残った人も、放射能による病気で苦しみを味あ  
 った。こんなもの、もう二度と起こしてはいけないと思う。  
 原爆を落としたアメリカを「人ではない」と言ったらウ  
 ソになる。でも、にくしみからは何も生まれない。これ  
 から大事なことは、原爆先生のように原爆を落とさね  
 たというまぎれもない事実を語りつぐことだと思  
 う。最近、少しずつ生きている当時者が少なくなっ  
 てきていると聞く。そのせいで原爆を落とさねたとい  
 う事実がなかったことにされてしまうのはいやだ。自分  
 が、その事実に向き合い、知識を深めたい。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の怖さなどをあらためて知ることができました。原子爆弾のあつさは表面でも7000℃というあつさだと知り、すごくびっくりしました。太陽の表面の6000℃よりもあついものが真上から来るとなるとすごい怖いしあついんだと思うました。原子爆弾というものは知りても予んなにあついものだとは思いませんでした。放射線が家にかえれば人がいるときでも苦しい思いをしている人がいるのだと思いました。「17才か18才ぐらいの女性が足の痛みをこらわっていた」という話を聞いて、すごく痛いはずなのにすごいなと思いました。その女性は生きていたけど弟が亡くなったと手紙を読んでいるときに言っていたのでとても悲しかったです。広島県産業奨励館はほとんど真上からうけて天井がほぼなくなり中が空どういになつてしまつたと写真を見たらこんなにきれいだったものが天井がほとんどなくてかべとかがこわれて、原子爆弾のいりこがどかかすすごいものなのかが分かりました。義三さんが原爆資料館に初めて行ったときに一言だけ言っていた言葉の「こんなに小さいじやない」と言っていたことがとても心に残りました。体験したからこそこのつらさや苦しさがあつたと思うからです。最後のビデオでひとさがつたときかたいぐさのすごいものだと感じられるくらい原子爆弾のおそろしさが伝わりました。この原子爆弾で14万人の方がなくなつてそのうち2万人がいっしょになつたと聞いてとてもすこからたんだなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

戦争の話はすごく衝撃的で、きいていると戦争のときのうら  
さなどがだんだん伝わってきました。トラックに人を乗せようと  
したけれど落ちてしまって乗せられなかったところなど、本当に申し  
わけないという気持ちでいっぱいだと思います。戦争でてく  
なした人を、ガソリンで燃やすところなど、罪悪感でいっぱいにな  
りながらも、やったんだと思います。戦争は私が思っていた  
のよりも、はるかにつらく、大変だったことがきいていてよく  
分かりました。水が入っている缶のようなものに、人が入ってい  
たのは、あつてあつてしかたがなかったから入って、そのいた  
みをいろいろな人が味わっていたと考えたら、さうとうみんな  
大変な思いをしていたんだな... と思いました。これが、もし  
自分だったらと考えると、すごく苦しく、「もういやだ」とずっと  
ずっと思っているながらもがき続けて「もうたえられない」と思っ  
ていたと思います。昔の人は、本当につらかったと思います。  
なにも悪いことをしたわけでもないのに、きせいに  
なってしまったから... 知らなかった戦争のことを知れて  
とてもよかったです。貴重なお話をきけてよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12 / 12

私は、原爆先生の授業の内容で、しょうげきたところがあります。それは、元安川であったことです。河川は飛び込んだ人間たちの真赤になった死体どうめつくりされており、その死体を運び、重油で焼くという作業は、今までの訓練、体験の中でも大変であり、心がいたふような作業だったのではないかと思います。死体をおんぶするときに、今までになかったくらいの悲しさと恐怖感で心がはりきけそうに感じたのではないかと思います。私も体中がふるふるえています。また、私は、数々の死体を一気に焼くところも、つらかったのではないかと思います。沢山の死体から込みあげられてくる死臭だけでなく、焼くことが、人間の命をさらにこわしていると感じたと思います。車に乗っていると、生きているか分からないくらい真赤に染まった人間が「助けて」と言っているのに救えなかったのはつらかったと思います。

少し話を変えます。なぜ、き長は、爆弾の名前を、自分の母の名前、「エラ・ゲイ」にしたのでしょうか。爆弾の名前を母の名前にするくらい、大事に、尊敬していたからなのでしょうか。

この授業で、知る事の無かった原爆の実体験をくわしく



名前は裏面に記入してください

原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話を読みおどろいたしはじめして  
こともい、はいありました。それと私の心に一番残っ  
たことは最後のお父さんが語っていたことでもいきの  
つまるほどのことなんだなあと思いました。それと、原  
爆がおとされたあとのことでその原火暴がおとされ  
たところの近くにいた人たちが手をななめ上にだして  
というところがとても心にのこりました。理由は、手  
をななめ上にだして「たすけて、たすけて」という手をつ  
かんでもちあげようと思ったときに「ずる...」と肉がは  
がれてしまったというところで「ほねなど」がみえてしまっ  
たりそこからなにかの液体がでてくるというところがと  
ても心にのこりました。しかも人間がとけてしまったりこ  
げたりするぐらいのあつさということをしてとてもびく  
りました。それと原火暴は上空でばくはっしてその  
あつさがとてもつまなくあついのがちょくせつあたるの  
でとてもびくりました。それに原火暴がおちたときのし  
ょうげきはがすごくてそれに原火暴がおちたときはか  
げが一つもできないといっていたけれどそのぐらい  
とても強い光りなんだなあと思いました。そし





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の過去の話を聞いて、原爆の恐ろしさを知ることができました。自分の知らない  
 知識ばかりで、大変勉強になりました。原爆先生のお父さんの義三はたまたま、ドラム  
 管の影で目撃したのは良かったです。原爆が落ちて、火が燃えたとき、火の中心直下に  
 いた人は、1秒のうちに、消えてしまい、黒いカゲのシミがびっしょりついたとき  
 は、むかししてしまいました。ある人が原爆を受けた人が、手を斜め前に  
 して歩いていたのがなんでだろうと疑問に思っていたことも、よく分  
 かったのど、いい糸馬食になりました。原爆が火が燃えたときに、  
 人の骨も、家も建物もが壊れてしまったら、足跡が残って  
 いても、中にはなにもなかったと聞いたとき、そして、人も命を失うと、  
 水の入っているコンクリートの塊には「飛びこんで、死んでしまった人、  
 川に飛びこんだのに、熱くて、水が蒸発して死んでしまった人の  
 話を聞いていると、原爆は二度と落ちてはならないと実感もし  
 ました。さらに、原爆が火が燃えたとき、中の温度が100万℃。  
 表面温度も4000℃で、太陽の表面温度の6000℃よりもはる  
 かに熱い温度を受けた人々がかわいそうだし、木も枯れた  
 外国の人々もおそろしく思い、人間は恐ろしい人間がある  
 ということが分かった。一番印象に残ったのは、義三が60年後に、原  
 爆資料館の模型を見て「きれいすぎる」と言ったところ、原爆  
 体験者として、あの模型はきれいすぎるという言葉は聞いた



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

初めて知ることがすごい多か。たし、自分たちは広島と長崎に原爆が落とされた、ということしかしらなかつたのでびっくりしました。まず死体をせおつてのぼるなんていくら軍の命令だからといつてもやりたくないし、そのはこんだ死体にかソリンをかけて焼くなんてやつてゐる人もやりたくないと思います。あと、ラジオゾンデという機械を落としておいて風とかをはかるなんてなんか実験をしてみたいでひどいと思います。でも京都を候補からはずした理由が文化むいかたくさんあるからといふのはいいなと思います。広島に投下された原爆が4つもあるなんておどろいたし、上空600mに太陽があるようなものだと聞いてそんなにあつてものか<sup>...</sup>落ちてきたらどうしようと思ひました。原爆を落とした飛行機の名前がチバットたいせのお母さんの名前だなんて自分の名前がそんなのにつけられたらせつないにいせです。原爆雲になる理



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

池田義三<sup>さん</sup>の本当におこなたことを私たちに話してくれて、広島  
にこんなことがおきたのがなで、いろいろくわしくおしえてくれたので、めっちゃ  
わかりやすかつし、自分<sup>が</sup>そんなに知らないことも、細かいところまでおしえてくれ  
て本当にいい経験<sup>だ</sup>と思いました。とくに、原爆チームがこわれる前  
の姿をみればちよとおどろいたくらい、めっちゃ、きいたんだなと思いました。  
やね、まわりなで、もなんにもなく、こわれた原爆チームは知っていたけど、前の  
は知らなかったのて、一番知れてよかったと思いました。自分が知っていた物しか  
があたり、もっと聞きたくなるし、もっとくわしく聞きたいと思いました。まだ筋  
がくわいところや細かいところなで、知らないぶんがいろいろあると思うので、  
今日おしえてくれた原爆先生のをもとにし、もっと勉強していきたいと思います。  
実際の音なども聞かせてくれたので、その場にいるかんじがしたので、  
本当にこわかつし、びっくりしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

このあいだは、私たちのために授業をしていただき  
てありがとうございます。私たちがせんせんしりな  
い戦争のときのことや原しはくたんの音などを実  
さいのときのことやさいげんしてしたり本当のこと  
を言っていたと考えると、本当に戦争のときはた  
たい人だったんだと思います。本当にありがとうご  
いしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/12

動画やお話を聞いて苦しみや悲しみなどが感じられ、今おきたらこわいと思いました。

原子爆弾は地上で3000℃のあつちの中、鉄もとけてしまうほどあつちのかがきたら生きていられるか分かりません。(ぼく)そして、兵隊さんも爆弾に当たった人をたすけようとするというごつがとれて、ソつとするのもありますから、死体を探したりするの大変だったでしょう。水をためておく場所も水が減っていて、ぼくがそのころの兵隊だったらできません。だから、ぼくが思うことは、兵隊さんはすごいなと思います。大変だっただろうなとも思いますが。

ぼくはこの原爆先生のじゅぎょうを受けて、こわいなと思いますながら聞いていてなおかつおそろしいなと思っていました。

今こう言いたいでは、兵隊のみなさんおつかれさまでした。原爆先生ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

授業を受けてほくは戦争がおきることによ  
 っておこるかなしみの大きさがわかった。原爆  
 によつてなくなつてしまった人のことを考  
 へるとおもしろい。戦争はかなしみを  
 うむだけだと思ひました。しつかりに体験  
 した人じゃなからやけどをしてるしんでいる人た  
 ちの本當の苦しさはあがりません。きいてる  
 だけでも苦しさが伝わってきました。原爆が  
 おちる音をくするしんでいる人たちのうごきや  
 げんすることによつてほくはその場をそうぞう  
 することができました。でもやっぱりそうぞう  
 なんかじゃつたわらないほどにかなしく  
 くるいにかかりました。人は殺しあ  
 生きそのではなく支えあつて平和に生きて  
 (生きもの)だと思ふので絶対に戦争はし  
 てはならぬことが改ためておくりまはす。  
 今日ほくたちのために特別授業を  
 してくださりありがとうございます。このこと  
 はおすれせん。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

原爆先生の授業がすごくいいがた。当時、広島のこと話してはした、原爆先生  
の父の日記に書いた、幸浦基地から人丁堀の物語が心に残りました。初じ  
めの厳しい訓練から体験できない過酷の景色、経験がない私でもショックな  
ことだ。この物語によつて、私は原爆の厳しさを考えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、すごくつらい思い、やなおもいをしながら やっていたんだなあ  
 とおもいました。聞いていた私も 心がくるしくなって 泣きそうに  
 になりました。人がやけどで 死ながために、うでがとれこ  
 いたりほど すごくつらい話でした。池田さんは 17才で 軍に  
 なるというのが 可憐におもいました。まいにち歩いて いろんな町  
 に行って 人を見つける など大変なさきょうをくりかえして いて  
 私は、心配でした。約4セもある物が 広島におろしてきた「リトルボ  
 ヲ」で ほん人が しないでしようということが わかりました。目標まで4kmも  
 あるのに そこでおとして 目標の所 到着のもめい いて 風の強い  
 さょうもあり えぬいかに すごくこめくまで こんた びんにおもいました。  
 あつても すごくめい 11のに ちよっけい 200m まわり 7000℃ じめん  
 3000℃ という こんはあつさによい 池田さんは たえた びんを  
 おもいました。70% いきるが くれつが あつて 40% しぬが くれつ  
 があるとき いたとき、心臓が ドク、てきて びく くれ ました。5人中の  
 2人が 死んで いうに 心が いたく びん 目づつて しまいました。  
 でも せいごに 池田さんの 手紙 を 書いて 泣く ぐら つら い  
 事があったと 事 が 分かつて すごく くるしかつた たいです。私は そ  
 の 事 を 分る め なり ように 心に しっ くれ の こと して  
 わる め なり ように した い です。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回は私達のために特別授業をしていただきありがとうございました。臨場感があったので、とてもよかったです。ですが戦争の事を深く知る事ができ、改めて戦争は絶対にやてはいけないと感じる事ができました。また人間はいろんな事ができるからこそ人を殺すようなことは絶対にせず、みんなで支えあい、平和な世界が続いて行てほしいと思いました。私達は今すぐく恵まれていて豊かな生活を送っています。おきてはならない戦争が世界中でもう二度とおきない事を願っています。今私達が原爆を受けた人の苦しみ、悲し、痛みなど、想像をしても、きっと想像を超えたいと思います。だからこそ、戦争について深く知ることは大事だし、知る機会がある事も大事だと思いました。これからは私達が大人になり、悲しい事ですが戦争のつらさを伝える人が少なくなるかと思っています。その時今回教えてもらった事を次の世代に伝えていきたいと思っています。本当に今回はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受けて、原爆のこわさ・おそろしさを、改めて知りました。人間の姿ではない人たちの話では、こわくて思わず耳をふさいでしまいました。そして、原爆<sup>日</sup>についても知ることができました。温度が7000℃以上のものが空から落ちてくることは想像できないくらいでした。原爆先生の原爆の音の再現では、音が急に大きくなってこれまでにないくらい、びっくりしました。これが実際に起きたらとてつもない大きな音になると考えると、おそろしいです。そして、屋外にいた人が一しゅんで亡くなってしまふほど強いいりょくのものをなせ落とすのかか気になりました。あんなにあぶないものを落とすような戦争は、絶対にこの先おきてほしくないと思いました。原爆はこわく、おそろしく、あぶないものという事・たくさんの大切な命をうばってしまったという事がとてもよく分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

12/

原爆先生の授業を受けて、今までは、原子爆弾のいかに  
自分が甘くみていたことにきづかされました。特に感じた  
ところが音です。原爆先生の出音で、B29爆撃機が  
少しずつ近づく恐怖を感じました。また、今だったら、放  
射線があぶなくて、人が入ってはいけないところでも、  
上からの命令によってそこで活動しなければならなかった  
り、たくさんの方の亡くなった方の死体の片や、作業  
をしなければならぬ兵隊さんたちが、とてもかわいそ  
うで、でも上からの命令だからやらなければいけないと  
いう事実がとてもつらかったです。広島、長崎は、たまた  
ま天候がよかったというそのことだけで、原爆投下  
の都市として決定し、それで、24万人もの犠牲者が、  
14万人もの死者が出たということや、原爆の被害  
の様子が分かりやすいという理由で投下のこうま  
にされていたことを考えると、とてもなく人の命が  
軽視されていたのだと思います。太陽よりも高い、  
6000℃という温度は、今の自分では、まったく想像  
できなかった。原爆投下が70年以上たった今でもま  
だ苦しんでいる人もいて、原爆は本当にスゴい怖い

たものだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆の恐ろしさが伝わってきました。太陽よりも熱いものが降りてくるなど想像もつきません。7000人の少年はリトルボーイなので「兵隊さん助け」  
 とおたく様子やドロドロになった体を左右に動かしている様子を考えるとこわくてたまりません。ただ一発の爆弾で人口の2%が死亡し、10%が被爆  
 者。これが日本は2回受けていることになりますね。ナガサキとヒロシマ。  
 主人公の私の気持ちがかかるといふような気がします。最後の私のビデオを  
 見て、僕は少し泣きそうになりました。原爆資料館のあの写真物を見  
 て「きれいだな」と言ったとおっしゃいましたよね。あれは本当はもとど  
 ったという意味にもなります。私は撮影がなかつた。たうてくなくて  
 います。いた場所によつて生死が分けられるのですね。

この特別授業を受けてみて、改めて戦争はしてはいけないもの  
 と実感しました。戦争もおからこのように目に会わなくてはいけ  
 ないのだ。今もこの原爆によつて体の一部が麻痺している人や後遺  
 症が残っている人がまだいます。原爆がどれくらい強いものか、  
 どれくらい悲惨なものを後世に伝えるなくてはなりません。

原爆ドームの祖広島県産業奨励館が完全にわれなかつた  
 かと思います。私が書いた『とき被爆者へ、とき戦友たちへ』  
 の手紙を僕は大切にしています。私のご冥福をお祈りしな  
 がら。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆の事は前から知ってたけど、こんなにもおそろしいもの  
だとは知らなかった。はたかぬけるどか手を前にしてあるとか、  
知らない事だらけの事を教えて下さる原爆先生、ありがとうございます  
言いました。もう戦争はしてほしくない、原爆はおとしてほしい、言  
わなくてもいいけど、原爆先生はそんなメッセージを送りたかったのかな  
と思った。平成は、ゆい、日本で戦争が起きるから、そんな風  
にして、世界から戦争がなくなるように、私は、私なりに出来ることを  
かして、せいのおその活動をした、と思った。(出来ることがあるかは  
1分から)原爆先生、本当にありがとうございます言いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

すごくかなしいところもあつたし着のりをおつと大変なわけかと  
いうのがわかりました。

そして、和田義三さんもお話していらしてはやくも苦しくて義三さん  
の思いが伝わつたみたいです。

戦争は、本当に大変なわけかと感じました。

そして、先生の話をすごくわかりやすく表現していて大変なわけかと  
いうのがよくわかりました。

はやくとんかちてくる者もまいたんてきていておこいなおと見  
ました。

でもこれか本当のおこつたら大変なと思ひます。

おゆうのかなしいのがわかりました。ありがとうございます。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の話聞いて私は、原爆はなんとおそろしい物なんだ  
 と新たに思いました。たくさんのお命をうばい、最後のころの  
 は灰色の建物と死体も。考えるとこわくなってきてしまいます。  
 原爆先生の印象的なインパクトある話からも原爆を二度と  
 おこしてはいけないその思いと原爆のさくさくさがよくわかりました。  
 これからまたあの悲劇をおこさないために次の世代へこの話を伝え  
 ていかなければ、と思いました。教えてくれた原爆先生に感  
 謝したいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原火暴ドームや原火暴資料館に行ったことがあり、今一度原火暴のこわさを知りました。ぼくの祖母の親戚も原火暴にあつたものの命はたすかりましたがつうでにかうスが入り夏になるとうでがいたむそうです。なのでぼくは原火暴は作つてわいけなひと思ひます。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

歴史マンガでしか被爆者の写真・絵を見ることはなかったため、今回原爆先生の授業は、歴史マンガをよめるかに超える恐しさを感じました。そして初めて知ったことも多々ありました。例えは、候補地に広島・長崎以外にも小倉や横浜・新潟・京都が挙がっていたが、天候を理由に広島・長崎とされたこと、京都は古い建物があつたため原爆が落ちなかったこと。正直、古い建物があるから落ちないのはアメリカが日本を考慮してくれているんだと思いました。また原爆ドームが世界遺産に登録されていたことは知っていたものの、そもそも原爆ドームが何だったのか知りませんでした。今回知ることができたのでよかったです。

最後に見せてくれた、たつ義三さんのビデオで、本当につらく、かなしいものであったんだと感じることができました。どんどん戦争経馬矢者がいなくなっていますが、日本人がおこした戦争は日本人として知っておく必要があると改めて感じた授業でした。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のおそろしさをもっと知ることができました。よくテレビなどで見た  
 ことがあります。これだけ細かいことを聞いたことがあまりないので  
 良い勉強になりました。例えば「リトルボーイ」はパラシュートをつけて  
 いなかったこと、「エノラ・ゲイ」はチベット人の母の名前、候補になった  
 都市などです。私がとくににおいねと思ったことはどこの土地  
 をねらってくるかということです。<sup>(理由は)</sup>もし、自分たちの土地をねらって  
 いたら「どうしよう、いつくるんだろう」と不安になってしまうからです。  
 最後のビデオで感動しました。もう戦争はおこさないように  
 していきたいと思えました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

（ぼくはこの授業を受けて、思ったことがあります。それは、原爆はおそろしく、きげんなものであるということです。たいようでさえ約6000℃なのに、ほうちゅうしたときの中心温度が1000000℃を越えて想をもちます。しかも衝撃波の速さが440m/秒を越えて、どんたにはやいのかと思ひます。熱気象の温度で川の氷がいきなり溶けて、どうしてほうちゅうするなんて信じられません。3.12m、重さ約47の火暴弾があれほどのぼくはつをするなんて人はいはほんとうにおそろしいものをつくってしまったなと思ひました。日本に原爆も2発もおとして、日本は大きな被害を受けました。こんなことが二度とおこらないためには、こういったものを廃用せよ。正しく安全に使うことが（放射能など）大七刀だと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回の授業、ありがとうございました。  
今回の授業を受けたことで原爆の恐ろしさが  
とても伝わってきました。原爆の話をしていた  
中で一番おどろいたことは原爆の爆発した  
時の温度は表面温度が約7000℃まで上昇して、  
太陽の温度を上回り、あっという間に人や建物が消  
滅してしまうという事です。人間はいっしょに炭と爆  
しよと、強かな物が人を殺すことに使われるのが  
わるせません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受講して、被災者の方に用いたいと思います。原爆が、もう同じことがおきないようにしなければいけないと改めて感じさせられました。なぜ平和に暮らしていた人が七くならなければと思うととても悲しくなります。原爆が、なぜ、広島や長崎を狙ったのか？ということも分かり、大変、勉強になりました。他にもラジオゾンデや被災した方の影のこのさないことや、中心土では、3000℃とても熱く、衝撃がとても大きいことなど原爆の強さが分かります。他にも九日間にあった実際の話をきいて、「悲しい」だけでは絶対に表わせませんが、本当に悲しいし、悔しくてたまりません。もちろん戦争で勝利するために、原子爆弾を投下したのだらうと思いますが、この爆弾の威力をためすために、投下したならば、本当に許せません。この授業で大変勉強になりました。自分は後世に原爆の悲惨さを伝えたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の授業を受けて、思ったことは、2つある。1つ目は、原爆の凄さ。授業を受ける前は、あまり原爆について、思っていなかったけど、話を聞いていくうちに原爆の強さ、これが伝わってきた。1発落とされるだけでも、何万人、何千人の命が消える、何千人が重傷を負うことになるのは、想像が過ぎなかつた。原爆も太陽のように熱い、地土も3000℃もあるのが、びくりにした。「まるで人間じゃないよう」という言葉が一番心の中に残った。大やけどを負って歩いている前に手をのびして歩く、全身やけどを負って歩くのもつらいのに必死に生きようとしている人の姿、もう諦めている人もいると思うのに、生きのびようとしている人の気持がすごく伝わり、きた。2つ目は、今が早く平和なこと。たまに、もっと平和になればいいな、とか思うときがあるけど、昔に比べたら、今がすごくいい平和なときだったのに気がついた。今、生きていられるだけでも幸せなんだよ。と原爆の先生が伝えたか、たのかなと最後に思った。今の自分を認めなおすことなと、今回いろいろな大切さや考える機会があつて、原爆についても詳しく知れてよかった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

1つ目は、単戔争の二つさや悲しさ、など。

2つ目は、単戔争は全対に帰てはいけないということ

3つ目は、原子はくたんの話で、天候が悪いところには、原子はくたんを落とさないこと

4つ目は、原子はくたん投下者師の条件で、①直径5kmをこえる②平野である③今まで空しゅうがなかつた ということ

5つ目は、候ほになつた都府で、①広島②小倉③長山崎の他に横浜新潟京都が、あつて京都が一番おもしろい、京都には大切な文化があるからやめたこと

6つ目は、広島は天候が良かったため落としたこと

7つ目は、原子はくたんは、地面が59632mのところから落とされそこから約4km重たき、島病院の上空600mでおちたこと

8つ目は、原子はくたんは中心温度が100万°Cで周りは1万°C地上は3000°Cで、

しょうけきの1回目はおねがえたもので、2回目は、はくはつしたときだということ、そ

してそれは地上のもの全てかといふ、人間の体の水分が全てなくなるくらいであつて

太陽と同じくらい、そしてけんはくが地上におちてたとき外にいると、かけかなくなる、

たてものは、こわれてしまふ、また原子はくたんは①はくしん地の空気はほうちようして

外にいき②ほとんとしん空に(ほしや先で空気はほくもさ)③次は空気外並流して

もたてるとなる、そして死者は14万人もひはく者数は24万人もいる

このことから改めて全対に単戔争はしてはいけないと学びました。



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原火暴先生のおとうさん。はせん  
んそうてていいくわしくてかやいいい  
言話だった。食へ牛物もよくてMふも  
もてていい。原火暴先生のおとうき  
んくわしいとわかりましたせんそうの  
話くわてありがとございました。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて...

私はいままで一回の原爆では市一つもこわせないだろう  
と、思っていました。

しかし原爆先生の話によると、一回の原爆で死者14万人、

被爆者24万人、死亡率40%という話を聞きました。とてもおどろきました。

た。原爆は直径200mあり中心は約100万℃もあるといわれています。

今みんなが暮らしている地じょうは3000℃にもなったそうです。

衝撃波の速さ毎秒470m (音速340m/秒)。

このような3000℃～4000℃もあるのに原爆の時外にいた人たちは

熱線、衝撃波でいっしょんにしてきってしまった。

原爆投下都市の条件は、①直径4kmを越える ②平野であること

③いまでも空襲がなかった。→横浜、新潟、京都この3つの都市

も知られていました。昔の家にはコンクリートの中にたこさん入っている水

があるので原爆で焼けかけた人(体がとてもあつ、水分が蒸発して

しまった人)がその水の甲に入ったことにより人のこしあつまで水は残

っていたそうです。このように、日本に昔のような原爆で生き残った人

がいて、今の私たちに伝えてくれることで、みんなの考え方、生き方

が変わると思ひました。今回は原爆についてお話ししていたので

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは、お話を聞いて、とてもしょうげきを  
うけました。とてもおもい話でしたが、  
とても勉強になりました。ぼくが思ったことは、  
広島と小倉と長崎がねらわれてゐるとは知って  
いたけど、まさか、京都もねらわれてゐるとは知り  
ませんでした。ぼくだったら、やけどしている人の  
はたにふれるのは、「うわ、きもちわる」と始めは  
思っていたけど、お話を聞いてゐると、やけどし  
ている人がぼくだったらと考えると、たしかに、  
「たすけて」と言うと思います。しかもつらいと思  
います。だからさ、きまては、「きもちわる」とか思  
っていたけど、「たすけてあげなさい」という思  
いになりました。とても、良いいけいけんだと  
思いました。ありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

戦争という事は、すごく良い事ではなくて、被害の事  
 ということはお分かっていただけませんが、特別授業を通じて被害のた  
 めに、戦争後の事を、すごく伝わりました。  
 しかも、上田さんの手紙、映像も、すごく伝わりました。特別授業  
 を受けて、絶対におススメしたいと思う授業でした。  
 - 虎自分の、ひいおじいちゃんが、ハンガリーにいたけど、戦争でブラジル  
 にいって、したけど、すていた、ぐらいいいかな、という感じが、たけ  
 ない環境の中、生まれていって、今でも「じいちゃん、ありがとう」  
 う、とか思えるほど、戦争の大きさを、ちゃんと伝わりました。  
 本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

池田義三さんの体験をくわしく、地名や日付もふくめていたため、とてもわかりやすかった。原爆が落ちた時に息を使ってエノラ、ケイが広島上空に来たことや爆原したしゅんかんのことを表現していたり、話の途中で静かな時間を作っていることで義三さんが感じた恐怖や絶望が伝わってきた。また、「指で目をあさけ親指で耳をあおう」と聞いた時に意味がわからなかったけれど、実際に見せてくるととてもわかりやすかった。私は五年生の時に「はだしのケニ」を読んだのだけれども、ひはくした人たちが手をなめ前に出している理由がわからなかったけれど、やけどがこすっていたいのだと知り、それほど重度なやけどをいらしゅんで人にさせた原爆がこわかった。私の祖母からも戦争のことを聞いていたけれども、幼なくておぼえていない所も多く、くわしいことは聞くことができなかったのですが、日記のはっきりとした記録をきかせてもらってとてもよくわかりました。戦争は、おれを始めた人本人ではなく、有もしていない国民に悲しい思いをさせてしまうだけ、といえどをしっかりとおぼえて、社会を見ていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

2,3時間目、原爆先生の話を書いていろいろな夢をしてみました。

まず私は原爆のおちた日も知らず生きていました。知っていたとしても、原爆には、放射線があること、熱線があること、広島と長崎におとされたことぐらいしか知りませんでした。先生のお父さんがすごいことをしたんだな。とは思っていましたが、こんなに大変なことをしたんだと他人ははすごいものになおたかできてきそうになりました。水にとびこんだのに水はとてもあつり。生きていても"こういしゅう"が残ってしまう。はたの皮がはかぬてドロドロになってしまう。放水釜水の中に入っても死んでしまう。悲しいではなく苦しい。そんな風に思いました。そして先生のしゃべり方がすごくはかかあ、てまるでその世界に入っているようでした。原爆がおとされたとき、今までになくくらい泣きました。けど、そのおかげで原爆がどのようにおとされたのかよくわかりました。先生のしゃべり方は、今の日本ではつかわれなような言葉ばかりでわからなくなったときもあったけど、なんとなくというか、自分のかしく下つらい、苦しい、などの感情が先生のしゃべり方から伝わってきました。そして、最後のお手紙を読んでいるのを聞いて六十年も前なのに、お手紙交換もあるのは、先生のお父さんがどれくらい人思いなのかよくわかりました。

自分たちが毎日あたり前のようにすごしているのは、六十年前、何日間もかまはってくれた方々がいるからだと思ひます。なので、毎日を大事に生きていきたいと思ひました。原爆先生、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は、原爆先生の話を聞いて思った  
 ことが 2つあります。1つ目は、原爆のおそろ  
 しきです。原子爆弾は、熱線・衝撃波・放射線  
 という大きく分けて3つの威力があることを知っ  
 たのですが、この中で一番おそろしいと思  
 ったのが熱線です。原子爆弾の表面部  
 分でも7000℃と太陽の表面温度より  
 熱いのでびっくりしたのに中心部の温度  
 は、100万℃ときいて、びっくりをこえ「あっ、  
 やバイな」思いもしました。熱線によっ  
 てぶさ、がとけてしまったり、家が火燃え  
 たり爆心地の近くにいた人などは、一瞬間  
 にして消えてしまったのをきいて、すごく  
 悲しくなりました。なぜ、人という同じ一つ  
 の種なのに殺し合わなければならぬ  
 のか、すごく不思議です。僕はこの授業を受  
 講して「原爆」「原爆」と軽い気持ちで  
 いてよいものではないとあらため  
 て実感しました。今回はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/1

昨日の話聞いて、私はおどろきました。

1つは、原爆が落とされてすぐに人が消えて残ったのは、かげ"だけだったことです。2つ目は、女性が足を重しゅうで、それでも泣かず"にただ治りょうを終わるのを待っていたことです。きっと私だったら、沢山泣いていたと思います。

3つ目は、運がよくトラックがおくれてドラムが"かべ"になら、てくれたおかげで助かったことです。

4つ目は、原爆先生が実際に原爆にあつたかの"ように話していて、迫力がすごかったです。

あまりのすごさに原爆のこわさが"実際に私があつたかのよう"に分かりました。

音にも感情がこも、っていたようにかんじました

5つ目は、お父さんの体験をもとに小説を"書いて完売するほど"のすばらしさです。

12月11日に沢山のおはなしを"ありがとう"と  
ござ"います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

12/11 (水)

僕は、原爆先生の話を聴く前から、  
 広島<sup>の</sup>原爆のごときは「裸足のゲン」を讀  
 んでいたから学ぶことは無いだろう。  
 って思っていたけれどそれは僕の太  
 きな誤解でした。僕は原爆を  
 なめていました。だいたい<sup>の</sup>事は知ろっ  
 ていたけどまさか一しゃんにしてこの世  
 から消えた人が2万人もいるとは  
 じめて知り、僕は「まだまだたな」  
 と後から思いました。原爆先生の  
 「フー... フー... フー... フー...  
 .....」で僕は自分  
 が実際に体験したかのように  
 思いました。原爆の前<sup>の</sup>しずけさ  
 がよく伝わりました。その他に  
 も実は、ビデオソングがパラシュート  
 にぶら下げていただけで、  
 原子爆弾には付いていなか  
 たことを知れてよかったです。有難<sup>う</sup>ございました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話をきいて、原爆の怖さをあらためて、  
分かりました。特に手をやけどで、手がやけるのにおど  
ろきでした。原爆が落ちる時の再現なのに、  
怖くな。たのに、実際に原爆にあわれた方は、  
どれだけ小布いのかと思いました。  
太陽の表面より、熱い、7000°が600mも近く  
に来ときいた時は、びっくりしました。今年の夏でも  
あつがたのに、それよりも何万倍もあついと、  
考えるとすごいなと思いました。原爆先生の  
話す迫力のすごさで、原爆の怖さがさらに  
分かりました。雲の形がきのこの形になる  
理由が分かりました。原爆先生のお話を  
聞いたのを社会の授業につなげて、この先  
またこういうのがまた起こらないといいな  
と思いました。原爆のお話しを分かりやすく  
話していただいて、ありがとうございました。

じゅこう

表



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/11

私は原爆先生のお話を聞くまで原爆はよくないぐらいしか  
わかっていなくて、何がどうすごいのかまではまったく知らなかつた  
んですか。原爆先生のお話を聞いて自分には今、何かできる  
のか考えようと思いました。とくにお話を聞いていて原爆は  
おそろしいなと思ったところは、女の人を手当てするために  
包帯をはがしていくところで血がたまって包帯がはがし  
ずらくなっていくところを想像するととりはだか止まらなくなって  
しまいました。あとそのあとの包帯をはがし終わっても、虫が  
入っているから取り出すところでも、とりはだか止まらなくなりました。  
私は原爆先生のお話を聞いて原爆のおそろしさを知りました。  
そして私は一度原爆ドームに行ってみて、自分の目であの時、  
何があったのか見てみたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゆこう</sup>別授業を受講して

表

1/2(水)は特別授業をありがとうございます。  
原爆先生の話をきいて原爆の恐しさ  
などがわかりました。

原爆が"おちたとき"に直径200mで7000℃  
の玉球(たまり)がでるときいたときはすごく  
びっくりしました。

はくは原爆先生の話をいろいろきいて  
二度と戦争がおもてほしくないと  
思いました。

わざわざ遠いところからまことにありが  
たうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

12/11(水)

私は、原爆先生のお話をきいて、とても感動しました。

理由は、いつも 平和にくらしている私たちの、70年ほど前にこんな大変なことがあつたんだなと思ひながらきいていました。

私の、ひいおじいちゃんも戦争をたひけんしたので

こんなにつらかったのかなと思ひました。

私のひいおじいちゃんの家にもいろいろの本がたくさん

あってひいおじいちゃんの戦争のバッチもあって

でも、お話をきいた方がしっくりきました。

ずっと お話は、やすれません。

これからも 社会のへんきょうで、

戦争のことも、世界のへんきょうでも

日本人の人たちの苦しきは、心の中にあると

思ひるので、これからもかんはって

ください。

本当にありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受けて原子爆弾のおそろしさや悲しさがよく分かりました。具体的には、死亡率が約1%も高いほどで、この数字だけでも驚くくらい、亡くなった人は一瞬で消えてかげでけ残る。おそろしさもよく分かりました。特に、原子爆弾が爆発したときの、球体が太陽より熱いことが、特におどろいた。

・このようなことで被害を受けた人を「お父様が助けに行ったこと」を聞いて人の命の大切さや思いやりを感じ心に残りました。また、助けた人からの感謝についてお聞きした時、生きる大切さも分かりました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の授業をしていただきありがとうございます  
です。

ぼくは原爆のことは「ただしのゲン」という本で  
少しだけ知っていましたが、地上で約300  
000というものすごい熱線が来たというこ  
は初めて知りました。

これからの世界は原爆や戦争のない  
幸せな暮らしができるようにしていきた  
いです。

この前は本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

12/11 (水) は、原爆のことについて教えてくださり  
ありがとうございます。

原爆のことは、あまりよくは知らず、原爆は、  
まわりだけでも、7000℃位あるなんて、思っ  
ても、いけませんでした。

原爆先生の話を聞いて、私が一番、印象  
に残ったお話は、「人間のひんがはがれる  
という所です。

理由は、そもそも人間のひんがはがれる  
なんて、現実的にありえるような話じゃな  
いし、人間のひんも丈夫だからはがれるというの  
は、それほど爆心地周辺はあつかったのかな  
と思ったからです。

原爆ドームは、前から行ってみたいと思っていま  
したが、原爆のことをくわしく知ったので、さらに、  
原爆ドームに行ってみたいと思えました。

原爆先生の話の仕方もすごくはかがあり、  
原爆のすごさがより伝わりました。

12/11 (水) は本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆の話を書き、とてもさんこくでした。

9000℃ときいて、すごくぞろし実際原爆をたけんした  
お父さん(原爆先生の)がよく生きていたなと思いました。

原爆先生のお父さんはとても心やさしい人だと、思いよ  
くこのつらい時を生きぬいたと思い、私がそのお父さん  
のちばだと私はもう死んでいたと思います。

それにあついいや、あついどころじゃない戸所に、やけつ  
いた、人々もくるしみながら死に、だけど、助けをもと  
め生きようとしている戸所で、私はとてもかんどうしてしま  
いました。

この原爆で、40%の人々が亡くなっているという戸所で  
私のあたまの中では「ほとんど亡くなっているじゃん」とかん  
じ、とてもさんこくだと思いました。

とくに、心にのこったのは、ドロドロにとけた人々です。

そうぞうしただけで、ぞろしそれを、目の前で見ていた原爆  
先生のお父さんは、よくたえぬいたなと思いました。

この話をきいて、もって命のたいせつさがわかりました。

12月11日(水)お話ししてくれてありがとう

ございました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

戦争はざんこくでこわいということが分かった。

広島市の人口35万人 被爆者数24万人 死者数14万人

死亡率40%、毎秒440mという速さで衝撃波がおそってくる。

原爆はこても強力でこわい兵器。

原爆はハラシュートで落とさ

あたのてはなく、原爆を

落とす前にラジオ、ゴニテ

という風向きや天こう、気圧などを調べるものそれが原爆と

間違わつて



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/1

原爆先生のお話を聞いてぼくは  
原爆の強さや恐しさを改めて知り  
ました。ぼくはお話を聞く前は原爆  
のことについてそんなに知識がなく  
広島や長崎に原子爆弾がおとさ  
れて多くの人たちがきつせいに  
なったことぐらいしか知りませ  
んでした。たいていお話を聞  
いて「こんなことがあったのか」  
「こんなに多くの被害があったのか」とい  
ろいろなことを学ぶことができました。  
だからこのことをあきらめに後  
に生まれた人たちに原爆のこ  
とを伝えていこうと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/11

ぼくは、原爆先生の授業を受けて恐ろしいと思、た事は、熱線で一瞬にして消す事と、人の肌がただねてもち上げようとしたらズルットはがれてしま、た事です。

人口の40%が死 しかもほとんどの人が被爆している事から原爆のはんやいりょくがものすごい物だと思うと、とても怖くなりました。

だから、原爆のおそろしさを後世に伝えるべきだと思、いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

罪のない人たちが何十万人も亡くなったとしり、  
あらためて、戦争のおそろしさ、かなしさ、原爆の  
怖さ、きょうふ、がわかりました。原爆によって、  
けがや病気で苦しむてくなってしまった方々、今も  
なお苦しんでいる方々のつらさ、苦さが伝わりました。  
原爆が「どれほど」おそろしいものなのかということ  
を知りました。特に、原爆によって、いっしょんにして黒に  
かがを残していなくなったというのが、印象に残  
りました。私も広島へ行った時「原爆ドーム」を見ました。  
当日は戦争の事はあまり知らなかったのですが、話を聞いて  
「原爆ドーム」から読み取れる原爆のほかいかに、おそろしさ  
を感じました。「原爆ドーム」には人間のかがのような黒い  
人間の形をしたものが、かべに残っていたことを思  
いだしました。そして、兵たいさんたちが「しょうけん命がんば  
てにん務をなしとげ」たことをあごいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆が原因で多くの人が亡くなってしまったことはなんとなく知っていたけれど、原爆先生の迫力のある語りを聞いて、原爆の小布さかあらためて伝わった。私は原爆先生の授業の中でも、お父さんが原爆資料館の模けいを見て、「こんな生やさしいものではない」と言っていたのを聞いて、原爆の恐しさは実体験した人しか分からないのだなと感じた。ただ、他人事だとは思わず、もし自分がこの立場だったらと自分なりに想像することが必要だと思う。そうでなければ、この恐しい原爆がまた落とされてしまうかもしれない。そんなことは、絶対におきてはいけないと思う。だから、原爆の恐しさを伝えていくべきだと思った。原爆先生の語りの中で、若い女性おんなの足のケカの手当てをする場面があった。その語りを聞いて、目かけ合いは大それたことなんだと分かった。その女性から、お礼の手紙が届いたという話はとても感動した。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原火暴先生の特別授業を受けて、  
広島県に落とされた原火暴の温度は、  
7000℃たいようは6000℃、たいようがあつ  
いものが空から落ちてきて人間のひふが、  
だらだらになつて手をさしのべて上げようと  
してもひふがはがれてしまい、ひふとひふが  
こすれるといったひで手をたなめ前にしたのが、  
一番こにのこりました原火暴先生の、  
お話をきいて、原火暴はしても、こわいもの  
だとわかりました。ぼくも広島にいて、  
やけたふくたふとをみました。人間のとけた  
ひふ、をさしけんとしていた人形は、こわかった  
ですか。先生のお話をきいてさしけんのひふ、は  
きわいたつたふたふたと思ひました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話を聞いて、原爆を落とされるっらい生活になっても昔がっらいのがわかりました。「助けて」と言う声も聞こえてもたすけられないのがおごくにはきました。また、原爆が落とされる、と聞いて夜はすぐにおきたのがつらくてきました。ひふがはがれてとてもつらくあつい川にとびこんで川がすぐにあつくなり、助けられないのが本当につらい気持ちになりました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/11(水)の原爆先生の授業を聞いて、原爆のおそろしさを  
 知りました。聞いて始めて分かったことは3つあり、1つ目はきのこ  
 雲の出来方についてです。きのこ雲は、原爆が落とされると、  
 空気がいきにはうるようし、空気がなくなリ、上ほうキリリかうか  
 つよいせい、雲が上にあがり、そのところで木黄に広がって出来る  
 ことを知りました。2つ目は、広島市の人口は35万人で、被爆者  
 数は24万人、死者数は14万人で、なんと死亡率が40%ということ  
 です。広島市にすんでいた5人に2人が、原子爆弾によって  
 死したことを知りました。3つ目は、原子爆弾をおとす予定の  
 第1候ネーデルになった都市が広島、第2候ネーデルになった都市が  
 小倉、第3候ネーデルになった都市が長崎、結果、広島と長崎におと  
 されたことを知りました。







原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

12/12

昨日の言舌をきいてほくは戦争はしてはいけ  
ないと思いました。理由は原爆で死んだ  
人が14万人で死亡率40%という5人に2人が死んで  
いるしたすからた人で毛地面が3000°であ  
つすぎで水に入ったりしている人もいたしたすけよう  
としていたけれど手がホロリと落ちてたあれた  
人もいてかおいらだと思ふた。原子爆弾の力に  
よって放射線が病気になるたり かげの  
あとができたりしたのびたかかほくは  
戦争はよくないと思ひました。  
本日は本当にありがとうございました。